

Media Center News

No.231 2025 年 6 月 6 日 発行

雨の降る日が増えてきました。来る夏や稔りの秋のことを考えれば、憂鬱に感じられる雨も恵みの雨です。外に出られないときは MC でぬいぐるみたちと戯れたり、お友だちと映画を見たり、ふだんは手に取る機会の少ない本を開いてみたりなどして過ごしてみませんか。

今月のテーマ



今年度はテーマ展示のうちの1つに図書委員会の有志がかかわってくれることになりました。今回は6Bの八巻絵理花さんが引地先生と一緒にテーマ決めから本選びまでをしてくれました!



カバンにも雨の備えを!

～水濡れから本を守ろう～

行きは何ともなかったのに帰りに突然の大雨、というような天気が増えていきます。本年度すでに6件の本の水難事故(うち1件はカバン内のお茶の氾濫なので雨の影響ではありませんが...)が起こっています。「本を濡らしてしまいました」と正直に報告して下さるのは大変ありがたいのですが、多くは回復が難しい状態で、弁償してもらうことになってしまっています。本は一度濡れてしまうと、基本的には元には戻りません。まずは濡らしてしまうことのないように対策をお願いします。

対策①カバンにレインカバーを常備→カバンに合わせ様々なタイプがあります。

対策②折り畳み傘を常備→カバンも自分も濡れないように!

対策③濡れたら困るものはビニール袋に入れて保護→MCで袋をもらおう!

雨の日の本の持ち運びには十分気を付けて読書をたのしんでください。また、もし濡れてしまったら必ず申し出てください。



MCに届く新聞にかかっていた「雨除けカバー」をカフェテリア側入り口前のブックトラックと下足室の返却ポストに用意したから、急な雨には使ってくれ。

今月のコラムは、養護教諭の宇都先生です。



はじめまして。今年度より恵泉で養護教諭をしています。S.U. です。新年度が始まって2ヶ月が経とうとしています。新生活には慣れましたか? テストも終わり、そろそろ疲れが出てくる頃だと思いの、しっかり自分を労ってあげて下さい。今回紹介したい本は、「豆乳なかにメンヘラなとき」があります。という本です。言葉のいいにも潜むしんどさ、生きづらさをユーモアを交えて綴った一冊です。「友人関係がうまくいかない」「自分だけだ」と落ちこんだり自分を責めてしまったりありませんか? 学校生活を送る中で、多くの人が経験することだと思います。そんな「メンヘラ」な瞬間のいの動きを、著者は独特な視点で描き出しています。この本を読めば、「自分だけじゃない」「みんなも同じように悩んでいるんだ!」と気が付けられるはずです。ぜひお手にとり、読んでみて下さい!

493.7/1

保健室: S.U.



DVD 視聴コーナーリニューアル

この春 MC に新しく導入されたデジタルホワイトボード・ELMO Board。そのうち壁際の1台がDVD視聴で利用する準備が整いました。

使える時間 → 放課後・昼休み

見られるもの → MC 所蔵の DVD

手続き方法 → 見たい DVD のケースと生徒証をもってカウンターで申し出てください。

ここで見たい DVD のリクエストもできるよ!

先着1組限定でお友だちと大画面でDVDが見られるんだって!



史料室から

街角の朝顔のつるがぐんぐん伸びる季節になりました。咲くのが楽しみです。

4月から史料室前で始まった「恵泉今昔」の展示では、恵泉が開校した1929年当時の「牛込神楽町校舎模型」が久々にお目見えしています! この模型は、1979年創立50周年記念展示用に有志生徒が制作したもので、机や椅子をはじめとして当時の校舎の細かいところまで作られています。たった9人の生徒で始まったころの校舎の様子を、是非見に来て下さいね。

